

令和3年度 非核都市宣言平和事業実行委員会
第3回議事録（要旨）

日 時：6月15日（火）午後6時15分～8時

会 場：かたらいの道市民スペース

出席者：委員 10名

（小餅副委員長、牛田委員、大上委員、北山委員、柴田委員、島津委員、高橋委員、田村委員、寺尾委員、元田委員）

事務局 3名

1 開会

2 議題

（1）憲法月間記念行事のふり返り【資料1】

・事務局より、憲法月間記念行事のアンケート結果について説明。

【副委員長】当日参加した方で感想のある方はいるか。

【委 員】非常に面白かった。アカデミックな世界で研究をしている人の話は、極めて意義深い。一回で理解するには難しい内容だった。

【委 員】先生から見れば時間は足りなかったかもしれないが、コンパクトにまとめていただいた。

【委 員】先生は話し足りない様子だったかもしれない。

【事務局】時間が足りなかったかもしれないが、先生には「他の自治体よりも講演時間をいただけた」とおっしゃっていただいた。

（2）夏季平和事業について（案）【資料2-1、資料2-2、資料5】

・事務局より、夏季平和事業実施案について説明。

【委 員】南北自由通路でのパネル展について、緊急事態宣言が発出された場合に中止となるのは先方の都合か。

【事務局】場所をお貸しいただくキラリナ京王吉祥寺の決まりである。

【委 員】紙芝居はどのくらいの長さか。

【事務局】作品にもよるが、平成30年度に実施した子ども向けの紙芝居は30分間のイベントで2作品読んでいただいた。

【委 員】紙芝居を行う場合も会場は4階のフォーラムか。

【事務局】1階のギャラリーも予約しているが、密を回避するため4階のフォーラムが望ましいと考えている。

【委 員】紙芝居となったら誰に読んでもらうのか。

【事務局】プロの方に読んでもらうなど様々な想定ができる。

【委 員】コロナ禍を度外視すれば、一般向けイベントが映画上映会なので、子ども向けイベントも上映会になるよりは紙芝居の方が良い。準備のことを考えると映画やアニメの上映会の方が良いかもしれない。強く推薦するものはないが、どれも良い作品だと思う。8月のイベントで3月にあった東京大空襲の作品を上映するのもどうかと思うが、一般向けイベントが「おかあさんの被爆ピ

アノ」なので違和感は少ないかもしれない。紙芝居は集客が大変かもしれない。

【委員】以前実施した子どもに紙芝居を読んでもらったイベントが印象的だった。生の声の力を借りれば一定の集客は見込めると思う。大きな会場の場合はマイクやスクリーンを用いる必要がある。

【委員】紙芝居を読むことがとても上手な人をお願いしたことがあるが、迫力はすごかったが唾液が飛んでいた。コロナ禍なので上映会の方が安全だと思う。

【委員】上映時間の兼ね合いはどうか。

【事務局】一般向けイベントの映画と同じくらいかより短い作品が多いので、会場の時間は問題ない。

【副委員長】映画またはアニメの上映会で良いか。

→賛同

【委員】「はだしのゲン」は、若い人が観てトラウマになったことがあると聞いたことがある。

【事務局】何を上映するか大学生委員の意見を聞き、決定したら皆様にお知らせする。

【委員】吉祥寺シアターの「ぞうれっしゃがやってきた」については、基本的には賛成。個人的には全公演で高校生以下のチケット代を500円にできればと思うが、難しいか。

【事務局】システムの設定等が必要になるため、難しいと考える。

【委員】中学生のチケット代を100円にしても良いと思う。また、非核都市宣言平和事業実行委員会のチラシを公演の際に配布していただくことは可能か。

【事務局】作品にはある程度のお金を出していただいた方が良いと考える。チラシの配布については吉祥寺シアターに相談する。「ぞうれっしゃがやってきた」のチラシに実行委員会の名前を記載していただくだけでなく、連携したいと思う。

【委員】小学生は保護者と一緒に来る人もいるかと思うが、保護者は割引にならないのか。

【事務局】今回割引にするのは高校生以下に限定したい。チラシを見る限り親子チケットはない。

【副委員長】事務局の提案のとおり実施して良いか。

→賛同

(3) 平和の日イベントについて (案) 【資料3-1、3-2、資料4】

- ・事務局より、平和の日イベント実施案について説明。
- ・委員より、提案イベントについて説明。

【委員】馬場あき子さんが講演を引き受けてくださって良かった。可能であれば、大学生員が馬場さんに体験を聞きに行く等、ただの講演ではなくインタビューができれば良いと思う。忙しい方なので難しいかもしれないが、最低でもお手紙のやりとりをしたい。

【委員】平和の集いでアンプが使えるのであれば、言葉より音楽の方が周囲にいる人に興味を持ってもらえると思う。一昨年の実行委員会会議で「令和2年度は大学生だけを集めたイベントをやりたい」という話があったと思う。新型コ

コロナウイルスの影響でできなかったが、今年度はしっかり煮詰めてぜひやってほしい。

【事務局】今回大学生委員にご提案いただいたオンライン意見交換会は、昨年度のオンライン青少年ピースフォーラムのようなものをイメージしたとうかがっている。青少年ピースフォーラムで交流した平和活動をしている各地の大学生などを集めて実施できればと思う。今年は青少年平和交流派遣事業があり、大学生委員にはそちらにもご協力いただいている。ゆくゆくは、前回の会議でご提案いただいた平和の日を制定している自治体とのサミットに広げていければと思う。また、田村委員からご提案いただいた記憶の解凍プロジェクトは、来年も含めて予算を取って実施したいと考えている。ご提案いただいたので、実施できるよう努める。

【委員】平和の集いで音楽ということであれば、現在歌手やヴァイオリニストが候補に挙がっている。

【事務局】まだ日程的に余裕があるので、候補を考えてきていただき、議論していただければと思う。

【委員】個人的にはフェスのような音楽ができればと思う。

【事務局】クラシックではないジャンルが良いというご意見かと思う。他の案も含めて次回ご提案いただければと思う。前回ご提案いただいた植樹について担当課に確認したが、はらっぱむさしのの南側のグリーンパーク遊歩道の開けた場所は植樹できないとのことだった。

(4) その他

・委員より、戦争関連資料の一覧リスト作成について提案。

【委員】図書館や武蔵野ふるさと歴史館等、市内に戦争関連資料が散在している。平和に興味を持った子どもたちが夏休みの自由研究で調べられるようにまとめて一覧にすることは可能か。入門用の資料があれば勉強しやすくなる。

【事務局】ホームページを編集し、どの資料がどこにあるかわかるようにしたい。

【委員】賛成。沖縄市は子ども向けの平和のホームページがあり、とてもわかりやすい。学生の技術は本当にすごいので、大学生委員にもかかわってもらってはどうか。

【委員】小・中学生は全員タブレット端末が配布されたのできっかけにしてほしい。

【委員】武蔵野ふるさと歴史館も自由研究用の催しをしていたと思う。連携できると良い。

・事務局より、青少年平和交流派遣事業について説明。

【委員】広島には行かないのか。

【事務局】今回はオンライン開催となったが、長崎には、子どもたちが他自治体の同世代と交流できる青少年ピースフォーラムがある。

【委員】広島の資料館はリニューアルされたが、大人向けの展示のように感じた。本当は長崎と広島の両方に行った方が良い。

【事務局】家族で広島には行ったことがあるが長崎には行ったことがないという子もいた。距離の問題だと思うが、青少年平和交流派遣事業が長崎での学習の機会になればと思う。

【委員】広島は修学旅行で行くという話も聞く。

- ・次回の委員会は、7月6日（火）午後6時15分～ かたらいの道市民スペースで開催する。

3 閉会